

令和8年度
安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿

1 優良賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

《選択評価事項：安全確保対策》

● いせかがくこうぎょうかぶしきがいしゃ 伊勢化学工業株式会社 みやざきこうじょう 宮崎工場

所在地：宮崎県宮崎市佐土原町下田島19290-3

業種：無機・有機化学工業製品製造業

代表者による環境安全方針が示され、当該方針に基づき宮崎工場方針及び年間安全衛生活動計画を定め、安全衛生活動を展開している。また、年に1回、本社役員及び労働組合役員の労使合同で職場巡視（労使安全巡視）を行うことで、安全衛生水準の向上を図っている。

作業マニュアルに作業導入前のリスクアセスメント実施を規定しているだけでなく、一定期間経過後に再度リスクアセスメントを実施することで適切にリスクの見積もりと再評価が行えるようにしている。

リスクアセスメントやヒヤリハットをもとに、工場内のフォークリフトをシートベルトを着用しなければ操作できないように改造、倉庫の電動式ラックに非常停止ボタンを増設、重量物取扱い作業の一部廃止及びアシストスーツの導入等、リスクに対する効果的な対策が取られている。

工場内保護具装着エリア図を作成し、エリアごとに着用すべき保護具を示しているだけでなく、同エリア図の横には物質ごとに着用すべき保護具の写真も掲示しており、化学物質による労働災害を防止するためのルール作り及び周知がなされている。

《選択評価事項：安全確保対策》

● ゆうげんがいしゃえびはらもくぎこうぎょう
有限会社蛸原木材工業

所在地：宮崎県宮崎市田野町乙7638-2

業種：木材伐出業

各林業現場に入場する前にリスクアセスメントにより、当該現場の危険の洗い出し及び防止対策を作業員に周知し作業を行っている。

「危険な作業や分からない作業については班長に聞く」というルールを決めており、作業員が分からない状態で作業を行わないように取り組んでいる。

車両停車時のバック駐車、輪留め措置、林道走行時はライト点灯、林業機械の足元には道具類を置かないようすること及び運転者は必ずシートベルトを着用して作業を行うことをルール化している。

転倒時保護構造の機能を備えた林業機械を導入し、更にバックモニターや全方向のカメラを備えた林業機械を導入する等、接触災害や転倒災害を発生させないように取り組んでいる。

チェーンソーによる伐木作業において、熟練労働者とペアを組み、追いつる切りによる伐倒の技術を習得させる等、未熟練労働者に対する育成に力を入れている。

2 奨励賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

《選択評価事項：安全確保対策》

● よしはら うえだ かわぐちとくていけんせつこう じきょうどうきぎょうたい
吉原・上田・川口特定建設工事共同企業体
にししなこうえんやきゅうじょうしせつせいびじぎょうけんちくしゆたいこうじ
西階公園野球場施設整備事業建築主体工事

所在地：宮崎県延岡市西階町1丁目4000

業種：総合工事業

安全衛生管理計画を策定し、死亡、重大災害の撲滅を明確に打ち出している。また、安全目標を設定する際に、作業内容を加味したリスクアセスメントを実施し、その結果を活用し、より作業に適応した目標を定めている。

10日間交代で安全当番を決め、毎日パトロールを行い、達成度を評価し記録を残している。

毎月、ヒヤリハットシートを提出させ必ず元請からアドバイスを提出者へ戻している新規入場社教育では、現場概要等を説明することと併せて、昨今増加している外国人労働者向けに英語を併記するように工夫している。

熱中症対策については、WBGT値を活用した健康確保対策を講じている。また、熱中症対策シートを活用（6～10月）し、日常的に飲料水の摂取状況を日々細かく確認を行っている。

《選択評価事項：安全確保対策》

● かぶしきがいしゃくらふていあ みやこのじょうえいぎょうしよ
株式会社クラフティア 都城営業所

所在地：宮崎県都城市年見町15-1

業種：電気通信工事業

統括安全衛生管理者、安全衛生推進者のほか、各部門に安全の管理者を配置し、各管理者を中心に安全衛生活動を推進している。所属する労働者が多い部門については、現場における安全衛生管理が適切に実施できるよう工事主任、班長を配置している。

毎月1回安全の日を設け、関連協力会社を含めた安全衛生会議を開催している。本会議では他支店を含めた災害事例、ヒヤリ・ハット事例を紹介するほか、協力会社より安全衛生活動を報告させるなど意見交換することで施工現場全体の労働災害防止に努めている。

各段階における安全衛生教育が生まれ、計画的に安全衛生教育が実施されている。

《選択評価事項：安全確保対策》

● かぶしがいしゃいむら みやこのじょうこうじょう
株式会社イムラ 都城工場

所在地：宮崎県都城市吉尾町 742

業種：その他のパルプ・紙・紙加工品製造業

工場長をトップとする安全衛生管理体制を構築しており、安全衛生推進者及び事務や製造の各班ごとに選任された安全衛生推進責任者を中心に安全衛生活動を推進している。

他県の工場の労働災害等安全衛生に係る情報を共有している。ほか工場で労働災害が発生した場合（不休災害も含む）も当該事業場において安全教育を実施している。

月1回、班内でヒヤリハット事案の共有及び改善が必要なものについては班長から工場長への申立て等が行われている。また、年1回、工場内における労働安全衛生についての教育を実施している。

物の配置等を見える化することにより、通路上に物を置かない状態を作ること、物への接触による転倒災害防止を図っている。

デジタルサイネージを用いて生産量や廃棄（ロス）の金額のほか、安全衛生に係る事項等毎日内容の異なる事項を労働者に伝えている。

《選択評価事項：安全確保対策》

● かぶしがいしゃえふび こきゅうしゅう なんごうこうじょう
株式会社エフピコ九州 南郷工場

所在地：宮崎県日南市南郷町榎原丙 2147-1

業種：プラスチック製品製造業

毎年、基本方針、目標、重点推進項目を定め、当該方針に沿った安全衛生計画を策定し、計画に基づいた安全衛生活動を推進している。

事業規模は10名であるが、安全衛生委員会を毎月開催しており、法令準拠の協議事項について討議している。

また、安全衛生委員会後は、テレビ会議で九州地区の関連会社による安全衛生委員会に参加し、各工場の安全衛生活動状況や災害発生状況の共有、本社所属産業医による講話を実施している。また、本社産業医による職場巡視も実施している。

リスクアセスメントについて、労働者から提出されたヒヤリハット報告を情報源として実施しており、リスク低減措置として本質安全化や工学的対策を優先的に選択し、危険源の排除や隔離に努めている。また、残存リスクについての協議もされている。

毎年グループ所有の危険体感装置やVR装置を使用した訓練も行われており、安全に対する意識高揚に努めている。

3 功績賞

地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

● ほんぶ きよし 本部 喜好

建設業労働災害防止協会 宮崎県支部

令和4年5月に建設業労働災害防止協会宮崎県支部長に就任以来、4年間にわたり会員事業場はもとより県内建設事業場に対し、労働災害防止に係る教育・啓発事業、労働者の安全意識向上のための安全衛生大会の推進などを積極的に指導し、県内建設業における安全衛生水準の向上に多大な貢献をした。

● ささき こうじ 佐々木 幸二

都城・西諸地区登録産業医（医療法人社団 佐々木医院 院長）

平成26年度から6年間、宮崎産業保健総合支援センターの運営主幹として、事業場に対する産業保健支援及びメンタルヘルス対策の推進等に尽力し、県内の労働衛生水準の向上に大きく貢献した。

また、都城・西諸地域産業保健センターの登録産業医として、小規模事業場の事業者および労働者に対し健康相談、個別訪問指導等を通じて、地域の産業保健活動の充実と安全衛生水準の向上に務めている。

さらに、地元企業の産業医を平成27年から努め、積極的な産業医業務を遂行することにより、当該事業場の環境改善に寄与している。

4 安全衛生推進賞

地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

● くにのべ ひであき 國延 英明

林業・木材製造業労働災害防止協会 宮崎県支部 安全衛生指導員

平成31年より林災防宮崎県支部の安全衛生指導員として約7年間にわたり、県北地区の林業事業場に対し、安全意識向上のため、技術指導や安全パトロール等を献身的に行い、労働災害防止活動に多大な貢献をした。

● くろだ まさる 黒田 勝

県北地域産業保健センター コーディネーター

平成29年4月1日より、県北地域産業保健センターのコーディネーターとして年間約150事業場（約1,500人）の健康診断後の事後措置の実施について、事業場と登録産業医との調整を行っている。

また、メンタルヘルス対策、長時間・高ストレス者の健康相談等についても関係機関及び事業者団体等と連携し、積極的な周知を行っており、県北地域の小規模事業場の産業保健活動の推進に尽力している。